

データ活用と公民連携をより一層進めるため、「オープンイノベーション推進本部」を立ち上げ

本日第1回
本部会議を開催！

横浜市は、データ活用の取組として、オープンデータ自治体サミットの開催や横浜市立大学と連携した医療ビッグデータの活用など、これまで様々な取組を進めてきました。

IoT、AI など先端技術の進展により社会の多様化が進むなか、社会的課題の解決や新しい価値の創造に向け、これまで以上にデータ活用や公民連携の取組を効果的に行う場が必要です。また、官民データの一層の活用などを定めた「官民データ活用推進基本条例」の成立(29年3月)もあり、これらを市内横断的に検討・推進する場として、新たに「オープンイノベーション推進本部」を設置し、本日第1回会議を開催しました。

今後、条例に基づく「横浜市官民データ活用推進計画」の策定や、企業等との先進的・重要な取組の推進等を通じ、客観的なデータを踏まえた政策展開や、公民連携の一層の推進を図ります。

推進本部の体制について

市民・企業等の意見や客観的なデータを踏まえ、市民サービスの向上と社会的課題の解決を目指し、推進本部の下に2つのプロジェクトを設け、取組を進めます。

オープンイノベーション推進本部（本部長：渡辺副市長【CIO】）

データ活用及び企業等との先進的・重要な取組について、市内横断的に推進
 <メンバー> 渡辺副市長（CIO）、CIO 補佐監、各局長等 ※区長は案件に応じ出席
 案件に応じて適宜開催予定

付議・報告

データマネジメントプロジェクト

条例に基づく計画策定及び推進

- ・推進計画の策定、推進
 - ・市内におけるデータ活用人材の育成等
- ※政策局政策課及び総務局行政・情報マネジメント課を中心に関係区局により検討

先進的公民連携プロジェクト

先進的・重要な公民連携の検討

- ・本市政策上重要な民間提案の実現に向けた調整（IoT等最新技術の活用等）
 - ・社会的課題の解決に向けた、横浜市から民間へのテーマ発信等
- ※政策局共創推進室及び関係区局において案件ごとに検討

お問合せ先

政策局政策課データ活用推進等担当課長	宮崎 郁	Tel 045-671-4087
政策局共創推進課長（公民連携について）	梅澤 厚也	Tel 045-671-4394

参考:これまでの取組

オープンデータ自治体サミット



国や民間団体とも連携し、各地のオープンデータを推進する自治体職員や企業、NPO等が「オープンデータを活用したオープンイノベーション」をテーマに情報交換し、知恵やノウハウを共有する、全国初の自治体サミットを2015年6月に横浜港大さん橋国際客船ターミナルで開催しました。このサミットには全国から50を超える自治体が参加し、参加者は約500名となりました。

キャラクターの魅力で街に賑わいを

株式会社ポケモンと文化観光局企画課とによる共創事例



©2017 Pokémon ©1995-2017 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です

株式会社ポケモンと横浜市が協定を結び、子どもから大人まで楽しめる賑わいを創出するために「ピカチュウ大量発生チュウ！」を開催。2014年に開催された同イベントでは、一週間ほどの期間中、みなとみらい一帯にのべ1,000匹以上の『ポケットモンスター』の人気キャラクター、ピカチュウが出現し、さまざまなショーや大行進を行いました。